



房総 落ち葉を踏みながら沢歩き



謹賀新年

1月の定例会は

1月6日(水) 19:00~

アビスタにて

定例山行計画

ご案内



準定例山行計画	沼津アルプス (鷺頭山 392m)		リーダー:小島徹 グレード:2A
月 日	令和3年1月16日(土) 日帰り		
山 域	伊豆	地形図	1/25000 葦山、三島
目 的	・沼津市街の南に連なる小山を超える		
費 用	約6,000円	交通機関	JR, バス
行 程	沼津駅(9:00 集合/9:20)(バス)→多比バス停(9:45/9:50)→多比分岐⇒大平山⇒鷺頭山⇒志下山 ⇒徳倉山⇒横山⇒香貫山⇒黒瀬バス停(バス)→沼津駅(17時頃解散) ＜歩行時間:約6時間＞		
個人装備	日帰り装備一式		
メ モ	・コロナ対策のため、沼津駅集合解散とします。・標高は低いですが歩き切るには十分な準備が必要です。・天候や所要時間によっては行程変更も考慮します。・雨天中止(前日午前中(12時頃)判断して、メールでお知らせします)。		

準定例山行計画	雨引山 (409m)		リーダー:高橋芳 グレード:1A
月 日	2021年1月17日(日) 日帰り		
山 域	常磐	地形図	1/25000 岩瀬 標高差▲358m▼358m
目 的	新年初詣と弘法大師ゆかりの雨引観音で一年の計を誓う		
費 用	3,000円	交通機関	JR ・ マイカー
行 程	我孫子6:36→友部7:43/52→岩瀬8:20⇒御嶽山登山口⇒御嶽山神社⇒雨引山 ⇒雨引観音⇒雨引観音入り口⇒つくばリンリンロード⇒岩瀬→友部→我孫子・柏 歩行時間 3時間 40分		
個人装備	日帰り一式		
メ モ	・2021年、思いっきり登山が楽しめるよう、弘法大師ゆかりの地で祈願します。 ・岩瀬駅集合、解散としますがマイカーでの参加の場合は御嶽山登山口付近に無料駐車場がありますので全員集合は登山口です。 ・9世紀から続く雨乞いの山です。祈願の効果で雨の場合は中止とし、前日に実施の可否を連絡します。		

定例山行計画	愛宕山 (岩間山) (306m)		リーダー：細谷 グレード：1A
月 日	2021年2月13日(土) 予備日14(日)		日帰り
山 域	八溝山地	地形図	1/25000 岩間・加波山
目 的	新人卒業山行		
費 用	約4,000円	交通機関	電車(JR)
集 合	我孫子駅		
行 程	我孫子駅7:03→岩間駅8:07/8:20→鳥居8:50→愛宕山9:20→南山展望台10:20 (テント設営訓練10:30~11:00 調理訓練11:00~12:00 撤収作業12:00~12:30) 南山展望台12:30→愛宕山13:30→鳥居14:00→岩間駅14:30 岩間駅14:50→我孫子駅15:55 <p style="text-align: right;"><歩行時間 4時間00分></p>		
装 備	日帰り山行装備一式(食器持参)		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・2月13日(土)天候不良の際は翌14日(日)に延期します。 ・南山展望台付近にトイレはありません。愛宕山駐車場にて済ませておいて下さい。 ・テント設営、調理は南山展望台付近で行います。 ・テント、鍋、バーナー、食材等共同装備を分担し背負います。 ・下山までに卒業試験が行われます。 ・新人卒業山行ですので新人担当2名、新人3名のみの参加です。 		

定例山行計画	竜ヶ岳 (1485m)		リーダー：齊田 グレード：1A
月 日	令和3年(2021年)2月13日(土)		
山 域	富士山周辺	地形図	1/25000
目 的	霜を踏みながらの山歩き 雪をかぶった富士山の眺望を楽しむ		
費 用	約 5,000円	交通機関	電車・レンタカー
行 程	我孫子(5:33) → 新松戸5:47/5:50 → 西国分寺6:47/6:55 → 高尾7:22 /7:24 → 大月8:10→(レンタカー)→ (9:10)竜ヶ岳登山口 ⇒ あずまや ⇒ 新道分岐⇒竜ヶ岳(12:00)⇒ 新道分岐⇒ 本栖湖畔登山口⇒ 竜ヶ岳登山口(14:30) → (レンタカー) → 大月駅→ 高尾→ 西国分寺→ 新松戸→我孫子 <p style="text-align: right;">標高差565m 歩行時間 3時間30分</p>		
個人装備	日帰り山行 一式		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> * 大月からレンタカーで、竜ヶ岳登山口までいく。 * 休日お出かけパス利用(2,720円) * 天候によっては、軽アイゼンを携行する。 * 希望があれば「富士西湖温泉いずみの湯(¥900)に入浴後大月駅に戻る。 * 雨天中止 		

定例山行計画	伊予ヶ岳・富山 (336m)・(349m)		リーダー:藤家 グレード:1A
月 日	2021年2月20日(土) 日帰り		
山 域	房総	地形図	1/25000 金東、保田
目 的	東京湾越しの大展望が広がる二山を楽しむ		
費 用	約6,000円	交通機関	電車・タクシー
集 合	岩井駅(内房線)8:40		
行 程	我孫子 5:50→岩井駅 8:32→(タクシー)→天神郷バス停→伊予ヶ岳南峰→伊予ヶ岳北峰→谷集 落分岐→富山北峰→富山南峰→道の駅富楽里とみやま→岩井駅→我孫子駅 ＜歩行時間 4時間30分＞		
装 備	日帰り個人装備一式		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数が少ないためタクシー利用予定 ・道の駅 富楽里とみやまで海の幸、山の幸を味わう 		

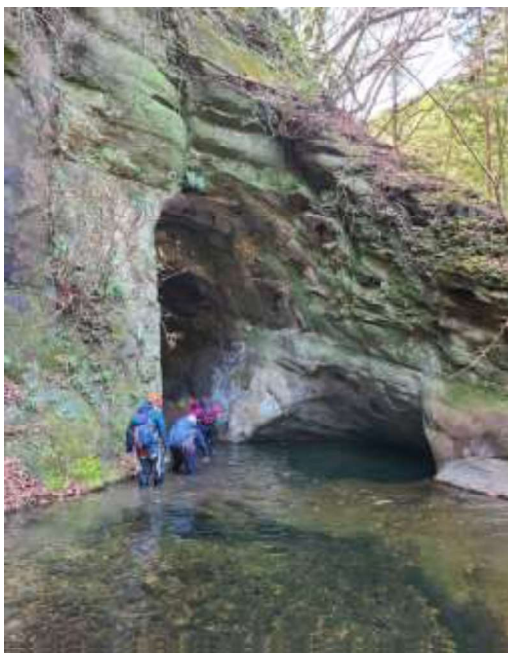
定例山行報告

準定例山行報告		小堰川・四郎治沢		L: 白崎
		累積標高差 211m ルート予定距離 8.3km		G: 2 B
月 日	2020年12月19日(土)		日帰り	
山 域	房総	地形図	坂畑 (524060)	
目 的	読図しながら房総のナメ沢を歩く			
費 用	約 4400 円	交通機関	マイカー・レンタカー	
行 程	<p>我孫子 5:40→市原 SA7:15 (朝食) 7:50→亀山湖畔公園 (滝原地区) 08:40/9:00 (入沢) ⇒休憩 10:15/10:20⇒橋 10:25⇒川回し 10:35⇒チェックポイント 1 11:30⇒休憩 11:45/11:50⇒ツメ 12:00⇒林道 12:30⇒昼食 12:30/13:05⇒尾根道合流 13:30⇒休憩 14:05/14:10⇒橋 15:00 ⇒亀山湖畔公園 (滝原地区) 15:15/15:40→我孫子 (柏) 19:30</p> <p style="text-align: center;">< 歩行時間 5 時間分 ></p>			
ル ー ト 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・ ナメ床のヌメリに落ち葉が加わり、とても滑りやすい状態であった。フェルト底だとそこそこ安定して歩けたが、それでも滑ることも。ラバーソールの沢靴だと、フェルト底への変換ツール (モンベルのサワーサンダルフェルト等) が必須であった。 ・ 山行前の天候が良かったこともあり、水量は通常程度で、水温も冷たさに悩まされるレベルではなかった (数分浸かっている問題ないレベル)。 ・ 甌穴があちこちに存在し、流れの狭まったところではとても深く、ときには底が見えない甌穴もあった。そのため、甌穴の淵をへつって通過しなければならない場所もあった。 ・ 川回しの下流側に大きく抉れた甌穴が二つあり、膝上まで水に浸かりながらの遡行となった。 ・ 今年の台風の影響だろうか、折り重なった流木が沢をふさいでいるところが数か所あり、高巻きを余儀なくされた。 ・ 当初予定した尾根とは異なる尾根を稜線に向けて詰め上がったが、一部に踏み跡らしき痕跡が確認されたものの、大半は藪漕ぎを強いられた。 ・ 国土地理院の地図に記された「道」(尾根道) は、登山道と言うよりは作業道。地図にない舗装道路が尾根を横断していたりもした。 ・ 尾根道を降りて再び四郎治沢に降りたところで、「道」が不明瞭になった。沢の対岸の斜度 50 度ほどの崖を詰め上がって舗装道路へと抜けた。 			
参加者	白崎 L・矢野貞 SL・千葉 SL やまなみ・外崎医療・小林安写真会計・細谷記録・布能医療 [男性 2 人 女性 5 人 計 7 名]			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> * クルマ 2 台で現地に向かうことになったが、1 名が電車に乗り遅れたため、1 台が我孫子駅で到着を待つことにして、市原 SA で合流した。 * 寒気団が南下している状況下であったものの、天候は比較的安定していて、気温も予想していたほど低くはなかった (遡行中は 5~10 度程度)。 * ナメ床が続く四郎治沢の景観はなかなか美しく、もう少し早いと紅葉が楽しめそうであった。 * ルート状況に記した障害等で時間をロスしたため、当初予定した地点までたどり着けなかった。 * 地形図をチェックしながらの現在位置特定は、全員でコンパスを出してチェックしながら行いたかったが、一部の参加者に任されてしまったのは少しばかり残念であった。 * 12 時少し前、大きな淵を高巻くつもりで登った尾根をそのまま詰め上がって昼食休憩とした (林道の終着点)。その昼食休憩時に沢靴を脱ぎ、アプローチシューズへと履き替えて沢装備を解除した * 四郎治沢まで降りてきた後、対岸の崖を登るなどして 1 時間弱の時間をロスした (結局、ロープは出さずじまいになったが、出したほうが安心な状況であったと思われる)。 * 上記の時間ロスもあり、我孫子 (柏) 帰着は 19 時を過ぎてしまい、レンタカーの追加料金が発生した。 			

*予想以上にスリリングな沢歩き山行となったが、参加者はそれぞれに達成感を感じていた。個人的にも、やって良かったと思っているので、定例化していければと思う。



初めの一步、何処から入ろう？



難所の川回し、無事通過

冬の房総、
癒しの沢歩き！！

「房総の沢登りのシーズンは冬だそうです」（千葉有子さん談）……

そんな話から小櫃川・四郎治沢山行は始まった。どこまでもナメ床が続く四郎治沢は穏やかで、木漏れ日のきらめきが心地よい。



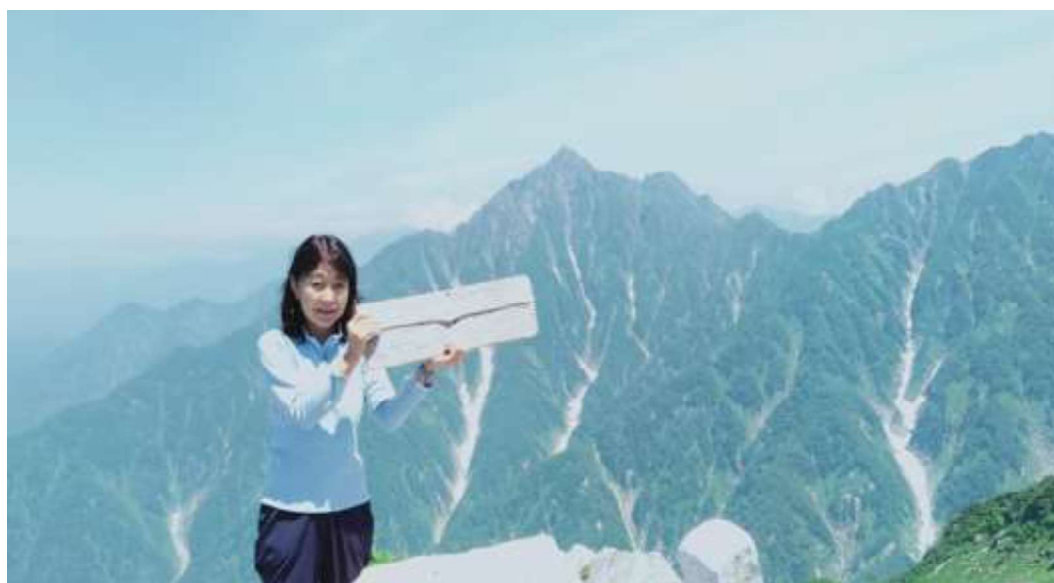
藪漕ぎし、尾根を目指す

私と山

千葉 有子さん

高校時代、父に連れられ瓶ヶ森～石鎚山（愛媛県）に登りました。それが私の山との出会いです。時折強まる雨のなか、二人で黙々と歩きました。雨は次第に上がり……樹林帯を抜けた私たちの目の前で、二千石原（にせんごくはら）の斜面をガスがなめるように上がっていきました。今でもその光景を忘れることはできません。

いちばん山に熱中したのは以前「岳人あびこ」にいたころ。白神の沢、ジャンダルム、厳冬の奥秩父にも挑戦し、「山に行けなくなったら、私は一体どうなってしまうだろう」と真剣に“山ロス”を心配したほどでした。



2020年8月 大日三山縦走。バックは剣岳。

今はのんびりゆったり山に向き合っています。年に一度、梅雨明けを待って一人で出かける北アルプス縦走がいちばんの楽しみです。

山のホームページを公開しているので、よかったらご覧になってください。岳人あびこ時代の山行もたくさん掲載しています。

<http://yamanokioku.babymilk.jp/index.html>

山を教えてくれた父は40年近く前に亡くなりましたが、父の版画を紹介するホームページもあります。こちらを覗いてみてください。四国の山、特に石鎚山の版画をたくさん残しています。

<http://takedasaburo.com/>

私と山

細谷 秀次さん

2019年11月に入会させて頂いた細谷です。

地元柏市出身で、幼少期は山好きの父に連れられ、関東近郊の低山に時折上っていましたが、次第に一緒に出掛ける事はなくなり、山へ行くことはなくなりました。

オートバイの免許が取得できるようになると、オートバイで山を走り回り、関東近郊の林道を走り回っていました。自動車の免許を取ってからは、同じように車で山を走り回り社会人になってからは自動車レースのラリーにのめりこみ、長野から青森までラリーに参加して山の中を走り回っていました。

結婚後子供の成長に従い、金食い虫のレース活動は、家庭内で問題視され、やむなく引退引退後は何となく目的を失い、毎日のように飲み歩く堕落した生活を行っていました。

ところが、昨年（2019年）春、末っ子が山に登ってみたいと言い出し、一緒に登ってみると、眺望のすばらしさ、山頂を極めたときに達成感に魅力を感じ、自分の中でスイッチが入り、一人で関東近郊の低山に登るようになりました。

しかし、いざ山登りを始めてみると、自分には、知識・技能・体力ともに不足しており、足が痙攣して悶絶してみたり、道を間違えて自分のいる場所良く分からなくなったりと情けない状況で、助けを求め岳人への入会を決意した次第です。

始めたからには、とことんやらないと気が済まない質なので、沢、雪山なども含め、レベルを上げつつ、取り組んでみたいと考えています。



私と山

吉川 みよ子さん

愛知県に住んでいた独身時代、職場に登山をされる先輩がいて、当時の私は、登山＝(重い荷物を背負う+汗臭くなる+きつい+つらい)のイメージで、子育てと仕事で大変な中せっかくの休みになんで山登り..と思ったものでした。それが40年後に山の会に入会して登山を楽しむようになっているなんて、あの頃の自分に言っても信じないだろうと思います。

我孫子に住んで30年ほどになりますが、ご近所に若い頃から毎週山に行かれていた年配の方がいて、10数年前からは町内の奥さん連中を連れて年に1~2回山歩きに行かれてました。私も休みが合った時、金時山、妙義山と一緒に登ったことがあります。景色もさることながら、木々の間を歩くのはすがすがしく気持ちがよかったです。妙義山ではクサリにつかまり歩いた岩場が面白かったです。この頃から登山が楽しいものになったと思います。

その後、広報の市民登山や登山会員募集のお知らせが目が行くようになり、参加してみたいと思いつつも眺めるだけで数年過ぎてしまっていました。2015年赤城山の市民登山に初参加。翌年は申し込んだものの膝の不調でキャンセルしその後も都合が合わなかったりで、次に参加したのは2019年茶臼岳～朝日岳でした。

今年2月入会説明会案内のメールをいただき、それがきっかけで入会できました。ありがとうございます。コロナで春は活動がなく残念でしたが、入会后初登山となった御岳山は、ロックガーデン、レンゲショウマの群生等々、感激でした。と同時に登り始めや途中にあった急な登りで体力不足をひどく痛感させられました。その後何回か山行に参加し皆さんから登り方のアドバイスをいただきいくらかよくなってきたかと思えます。

今年の大杉谷の山行をスケジュールを見た時、始めに書いたその先輩のこと、先輩から話を聞いて何となくいつか大台ヶ原に行けたらなと思っていたことを思い出しました。次回山行にあがった時はぜひ参加したいです。

皆さまこれからもどうぞよろしくお願ひします。



佐原の街歩きにて

令和2年度 運営委員会(第7回) 議事録

令和2年12月15日(火)

- 1.
2. 行事予定 (令和3年1月～3年3月)

巻末に掲載

2. 各部より

《会長》

- *25周年を控えリーダーとそのサポート体制についての再検討を3つのWGで活発に実施中。
- *来年度は役員改選期につき、新任会長候補の人選をしていたが、諸所事情あり進まず、現高橋会長が続投を決心した。これを受けて、出席した運営委員全員が次期も高橋会長を推挙することに決定した。なお、2年後の改選期までには、若手の新会長を育成していきたい。
- *マイカー利用山行が増えているが、2003年に改訂した「マイカー利用山行マニュアル」が実情に見合っているのか見直しを進める。山行部にて検討実施決定。

《総務部》

* 第26期総会にむけての準備

2月21日(日) 拡大運営委員会にて事前討議予定(コロナ禍により一回で終了させる)

総会会場は3月7日(日) 湖北台近隣センター確保済み。開始時間詳細は別途となるが昼頃より。

- *コロナ禍もあり今後の会議の運営(人数・頻度)について見直し必要かを提案するも運営委員多数の意見より当面は従来通りの運用とする。

《会計部》

- * 令和2年度(第25期)予算と実績予測の説明あり。

2月初旬に会計監査実施後、総会報告準備進める。

《装備部》

- *特になし

《会報部》

- *特になし

《県連》

* ハイキング委員会の報告

1月30日房総ロングハイク参加人数、当会15名、全体で50名の見込み。予備日設定なし。

- *ウィークデイ山行の6月10日玉原高原ハイキングはコロナ問題により房総海岸沿いの『関東ふれあいの道』を歩く計画に変更。

3. その他

新入会員募集説明会について2月20日(土)9:00～12:00実施予定。

会場 「並木近隣センター」確保済み。

1月定例集会 司会	室崎さん	やまたん原稿 締め切り	1月号	12月25日(金)	矢野貞子さん
			2月号	1月25日(月)	矢野貞子さん

外崎、高橋芳、大島、桐生、矢野貞、本田、齊田、中村、村越、郷田、室崎、大平、北田、佐藤、森岡、白崎

1. 山行部より

山々は冬景色に装いを変え始め、冷涼な気候の中で山を楽しむ計画に加え、雪山の計画も出ています。寒さ、短い日照時間など冬山特有のリスクをメンバー全員が知り、十分な準備と対策を行ってください。

一方、新型コロナウイルス感染の拡大も懸念されていますので、これまで以上に感染対策を順守するほか、医療機関、警察・消防に負担をかける恐れのある山岳事故を防ぐよう、安全対策に心掛けてください。

来年度の山行計画、また、今後の会を考えるワーキンググループ活動など、明日を見つめる時期でもあります。会員全員で楽しい山行を継続していきましょう。

(小林 隆リーダーサポート)

2. 山行計画(1月~2月)

巻末に掲載

3. 教育研修

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
1/6(水)	新人	定例集会	山小屋とテント生活の基本	齊田	
1/6(水)	会員	定例集会	登山の基礎	郷田	
1/29~30 (金土)	参加者	安達太良山	厳冬期の冬山を歩き、 くろがね小屋に泊まる	白崎	
2/3(水)	新人	定例集会	山での怪我・事故の応急手当	外崎	
2/3(水)	会員	定例集会	一年を振り返って(グループ討議)	総務部	
2/13(土)	新人	愛宕山 (岩間山)	卒業山行(テントを設営し食事を作る)	大平・外崎	

4. 山行報告

山名	参加者数		山行NO	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
笹尾根(丸山~榎寄山) 11/20(本田L)							新型コロナウイルスの感染拡大(3波)が懸念される中で、今回は延期し頃合いをみて実行する →来年度に実施
手賀沼クリーンハイク 11/22(小島洋L)	14		1163	高橋英	新谷	なし	ペットボトル 980g ビン 140g 缶 1.5kg もえるゴミ 6.23kg を回収し、巡回パトロール車や一般の人に「ご苦労さん」と声をかけられた
足利行道山 (12/6 佐藤・蟹江L)							忘年山行は、新型コロナウイルスの急激な感染拡大により中止

5. 来期(26期)の山行希望について

- ・山行希望調査に基づく、来期の山行計画案は 現在61です。
- ・さらに、25周年記念の山行が加わる予定です。
- ・次回の山行部会議で年間山行計画(案)を作成しますので、リーダー間での調整、実施時期の変更、グレードの確認、新たな山行の追加、リーダーの企画ではない山行でリーダーをやっても良い山行の希望、などを考えておいてください。
- ・コロナ禍の状況で、市民登山を実施するかどうかは、次回に決定する。

6. 来期（26期）の新リーダーについて

- ・7名の方が推薦されました。その方々には山行部長代行が打診し、受託されましたら、総会で承認の上、新しくリーダーの一員となります。

7. その他

- ・コロナ禍で、マイカー利用の山行が増えてきました。「マイカー利用山行マニュアル」を熟読して下さい。規定の見直しが必要か、今後山行部で検討します。

(参加者)

外崎 高橋芳 大畠 矢野貞 本田 中村育 齊田 新谷 村越 郷田 石塚 林 室崎 大平 北田 藤家 小島洋 小林隆 深草 小林安 蟹江 田嶋 佐藤 森岡 白崎 小島徹 秋山
[欠席] 北川 武内 箕輪 田村 桐生 矢野裕 高橋富

◆山小屋支援(山小屋エイド基金)のその後について

<プロジェクト名>

登山者の安全と安心を提供する山小屋を、みんなで応援しよう！「山小屋エイド基金」

ファンディング期間 : 2020年5月18日～8月13日

プラットフォーム : MOTION GALLERY

ファンド総額 : 96,871,982円 (当初目標300万円・達成率3,229%)

コレクター(支援者)数 : 9,442人

分配先となる山小屋 : 100軒 (分配金は受け取らない賛同コレクターの皆様からご支援いただいた支援金総額96,871,982円から、下記リターン制作費や支援者への送料、クラウドファンディング決済代行会社手数料など諸経費を差し引いた分配可能金が確定いたしました。

100軒の賛同山小屋へは12月17日に送金を完了致しました。詳細は以下のとおりです。

【ファンド総額】96,871,982円・・・①

【諸経費(リターン制作費・送料・決済代行会社手数料など)】7,487,482円・・・②

【分配可能支援金総額:①-②】89,384,500円・・・③

【1軒当たり分配金:③÷100】893,845円

1 山行計画(1月～2月)

日程	分	山名	山域	リーダー	G	備考(目的)
1/16(土)	準	沼津アルプス (鷲頭山)	伊豆	小島徹	2A	沼津市街の南に連なる小山を越える
1/17(日)	準	雨引山	筑波 連山	高橋芳	1A	新年初詣と弘法大師ゆかりの雨引観音で一年の計を誓う
1/23～24 (土日)	準	北八ヶ岳 (縞枯山～麦草峠)	八ヶ岳	村越	2B	雪の北八ヶ岳を歩く
1/29～30 (金土)	定	安達太良山	磐梯吾 妻連峰	白崎	2C	厳冬期の冬山を歩き、くろがね小屋に泊まる
1/30 (土)	定	房総ロングハイク *12/17の県連理事 事会で延期が決定	房総	深草	2A	千葉労山参加の山岳会メンバーとの交流及び、南房総の海岸線と山々の景観を楽しむ
2/13(土)	定	竜ヶ岳	富士山 周辺	齊田	1A	霜を踏みながらの山歩き 雪をかぶった富士山の眺望を楽しむ
2/13(土)	定	愛宕山(岩間山)	茨城	細田	1A	新人卒業山行
2/20(土)	定	伊予ヶ岳・富山	房総	藤家	1A	東京湾越しの展望広がる二山を楽しむ
2/下旬	準	権現岳	八ヶ岳	小林隆	3C	雪山登山

2. 行事予定 (令和3年1月～3年3月)

	月	日	行事	場所	備考
当 会	3年 1月	6(水)	定例集会	アビスタ	19:00～20:50
		19(火)	運営委員会・山行部会議	市民プラザ	19:00～20:50
	2月	3(水)	定例集会	アビスタ	19:00～20:50
		21(日)	拡大運営委員会・山行部 会議	市民プラザ	18:00～20:50
	3月	7(日)	総会、定例集会	湖北台近隣センター	12:30～
		16(火)	運営委員会・山行部会議	市民プラザ	19:00～20:50
県 連	1月	19(火)	ハイキング委員会	県連事務所	18:00～
		21(木)	理事会	船橋西部公民館	19:00～